

九州エコファミリー応援アプリ
配信中



「九州エコファミリー応援アプリ“エコふ～み”」は省エネ・省資源など地球環境にやさしい活動に取り組む県民の皆様を支援する九州7県公式の環境アプリです。地球環境にやさしい活動に取り組み、ポイントが貯まると抽選に参加でき、当たりが出れば、九州各県の特産品が当たります。

スマホから簡単に登録できますので、ぜひご参加ください。

お問い合わせ 長崎県 地域環境課温暖化対策班 長崎市尾上町3-1
MAIL:s16080@pref.nagasaki.lg.jp TEL:095-895-2512

登録料無料！協賛店大募集！



協賛店の3つのメリット！

お申込は
コチラから

- 地球や環境にやさしい活動を応援する店舗・企業としてイメージアップが図れます。
- アプリ内で、マップ情報とともに協賛店をご紹介します。ホームページ等のリンクも可能です。
- 新規顧客の来店やリピーターの獲得につながります。(九州7県のアプリユーザーが協賛店の情報を閲覧できます)



詳しくは HP iPhoneをお使いの方
Androidをお使いの方
エコふ～み 検索
[App Store](#) [Google Play](#)

「環境出前講座」を開催しませんか？

「地域や地球の環境のこと、みんなで考えたい！」そんなテーマのもとで講演会や体験学習会などを開催したいと考えている学校、自治会等に、講師を無料で派遣しています。

派遣対象：市町、公民館、自治会、PTA、商工会議所、地域、グループその他各種団体（学校も含みます）

テーマ等：SDGs、地球温暖化防止、防災、海洋プラスチックごみ問題、自然とのふれあい、ネイチャーゲーム、生態系保全、木育、グループワーク、食品ロス問題、エコ工作、デコ活、省エネ、脱炭素、エシカル消費、防災エコライフ、エコクッキングなど

参加人数：概ね15名以上

利用者の声(4月～1月まで37件1,450人が受講)

事業者様向け環境講座

企業のCSRやSDGs活動の一助となる講座も増えてきました。受講された企業様からは、自社の事業の継続が環境保護に貢献していることに気づかされ、地元企業人としての誇りを感じることができた。など、嬉しいお声が寄せられています。



老人クラブ向け環境研修講座

地球温暖化対策は日頃の暮らしの見直しが大事ということや、温暖化による災害が起こった時の備えと避難の心得についての講座と防災エコクッキング体験を行いました。調理実習は考えたこともない調理法で、楽しく学ぶことができました。



小学校3年生児友会での地球温暖化と防災講座

昨今、頻繁に発生する豪雨災害の背景に地球温暖化の影響があることを学ぶとともに、豪雨災害に対処するため日に日頃から自宅周辺のハザードマップで危険性を確認しておくこと、避難場所などを家族で相談していくことなど家庭でできる日頃の備え等について、クイズを交え楽しみながら学びました。また、親子で4グループに分かれ、飴を準備し、防災ゲームクロスロードのカードを使って、ペット同伴の避難や限られた食料などに関する問い合わせに対し、子供や保護者が自分の意見を発表し、意見を発言したら飴がもらえる仕組みなどを取り入れ、親子で楽しみながら、避難などに関しても人によって様々な考え方などがあることを学びました。参加した保護者：「初めてこのような講座を受けたが役に立つ話だった」、「親子でも意見が違うところがあることがわかった、他人同士だとさらに意見の違いがあることがわかった」、「クイズ形式やYES/NOカードを使った意見発表など、楽しみながら参加できた」

参加した子供：「いろんな意見があって自分ならどうするか悩んだ」、「グループでいろんな話ができる楽しかった」、「みんなの前で自分の意見を話すのは少しつらかったけどみんなが聞いてくれてうれしかった」

担任の先生：「初めて受けた講座だったが、自分自身、参加して楽しかった」

お問い合わせ 長崎県地球温暖化防止活動推進センター TEL:070-4346-5602 MAIL:nagasakiionbou@gmail.com

YouTube チャンネルはじめました！
登録してね

長崎県地球温暖化防止
活動推進センター 公式チャンネル

エコな暮らしの知恵や色々なエコ活動を配信中♪



「こんな長崎どがんです会」で「サステナブルなくらしについて～『ながさきデコ活』で二酸化炭素を削減するライフスタイル転換に向けて～」をテーマに県民、事業者と知事が意見交換を行いました！

温暖化防止活動に関わりの深い県民や事業者が参加して、二酸化炭素削減のためのライフスタイルや、県民の温暖化対策に向けた行動変容につなげるための取組など、「未来大国」の実現に向け、長崎県のいまと未来をどがん考えているのか語り合いました。



知事も！
県民も！

ながさきデコ活



国は脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現に向けて国民運動「デコ活」を展開中です！デコ活とは二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE) 脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(ECO)を含む“デコ”と“活動・生活”を組み合わせた新しい言葉です。長崎県でも県民運動として「ながさきデコ活」を展開中！私たちが今すぐ取り組める環境にやさしい行動「ながさきデコ活ゼロカーボンアクション12」を作成し、毎月1つ取組テーマを発信しています。

1月の
テーマ

生活協同組合ララコープ
『食品ロスをなくそう！』
～人・社会・環境に配慮したエシカル消費を実践しよう！～



2月の
テーマ

(公社)長崎県トラック協会
『エネルギーを節約しよう！』
再配達削減にご協力を!!



3月の
テーマ

西部ガス長崎株
『環境保全活動に積極的に参加しよう！』
まずは清掃活動へ！☆未来につながる美しい長崎☆



NCCCA Nagasaki Center for Climate Change Action

〒850-0035 長崎市元船町17番1号（長崎県大波止ビル3F）TEL: 070-4346-5602 FAX: 095-807-7516
ECO MOTION 通信 10 発行日／2025年2月 発行／長崎県地球温暖化防止活動推進センター



人に教えたくなるながさきデコ活 エコ+小知恵 エコ知恵ページ

『食品ロスをなくそう！』可食部を捨てない工夫

これゴミ
なんですか？



1.野菜の芯や軸、茶殻、ヘタなどは、保存容器に入れて冷凍しておき、ある程度たまつたらミキサーで粉碎してカレーにします。美味しい野菜出汁ができるので驚くほど美味しくなります。

2.再生野菜づくり
成長点が集まっているヘタは水に浸けておくだけニヨキニヨキ再生してきます。彩りが欲しい時にチョイチョイ使えます。



野菜の旨味と栄養と生命力の宝庫の皮や芯は捨てずに食べましょう。
見て楽しく食べて美味しい再生野菜。お花の代わりにキッチンにいかが？

『再配達削減にご協力を』

社会課題の解決に寄与する利用を

再配達によるCO₂排出量(2020年度推計)
再配達によって約25.4万トン／年のCO₂が排出
東京23区の面積の**約1.7倍**と同規模の
杉林年間CO₂吸収量に匹敵

再配達によるCO₂排出量(2020年度推計)
再配達によって約25.4万トン／年のCO₂が排出
東京23区の面積の約1.7倍と同規模の
杉林年間CO₂吸収量に匹敵

- 自分が荷物を送る時、相手が受け取れる時間を確認してから発送しますか？
- 時間指定も配送時間が通勤ラッシュなどの時間帯と重なると、非効率になることもあります。
- 消費者一人一人が意識を変えることで、再配達の削減、ひいてはカーボンニュートラルやSDGsの実現といった社会課題の解決に寄与することができます。
- 詳しくは「多様なライフスタイルをささえる持続可能な宅配の実現に向けた手引き」令和3年国交省を参照ください。

<https://www.mlit.go.jp/common/001476596.pdf>



『長崎市立三重小学校で海岸清掃と海洋プラスチック学習の発表』



令和6年11月17日、長崎市立三重小学校で海岸清掃と海洋プラスチック学習発表が行われました。三重小学校育成協議会と地域の自治会、住民からの協力のもと、三重地先海岸と三重田川の清掃活動が実施されました。参加者は子ども190名、保護者110名、住民50名ほどで、三重小学校の3年生は、海洋プラスチック問題について学んだ成果を発表しました。発表では、プラスチックによる汚染の現状や生物への影響を説明し、また「5R」を通じてごみの発生抑制や資源の有効活用の重要性を伝えました。さらに、SDGsの「海の豊かさを守ろう」や「つくる責任、つかう責任」を意識し、地球環境を守るために責任ある行動を呼びかけました。発表後、参加者からは「わかりやすかった」との拍手がありました。清掃活動では、三重港と廣浦海岸の2カ所でプラスチック製品や発泡スチロールなどを回収。その後、まちづくり協議会の協力でつみれ汁が振る舞われ、参加者同士の交流が深まりました。

2024わが家の省エネ日記

長崎県内の小学生が取り組んだながさきデコ活省エネアクション結果発表

長崎県では、地球温暖化防止のため、県内の小学4年生から6年生を対象に「わが家の省エネ日記」(省エネ日記)を作成・配布しています。今年もたくさんの小学生が7月から9月の任意の2週間、家庭で省エネアクションに取り組んだ結果を記録したシート(「省エネアクションシート」)を提出してくれました!その取組の結果発表です☆

今回の省エネアクションによる二酸化炭素(CO₂)削減量は、

1,817.31 kg-CO₂

電気代にすると、約190,000円の節約です。

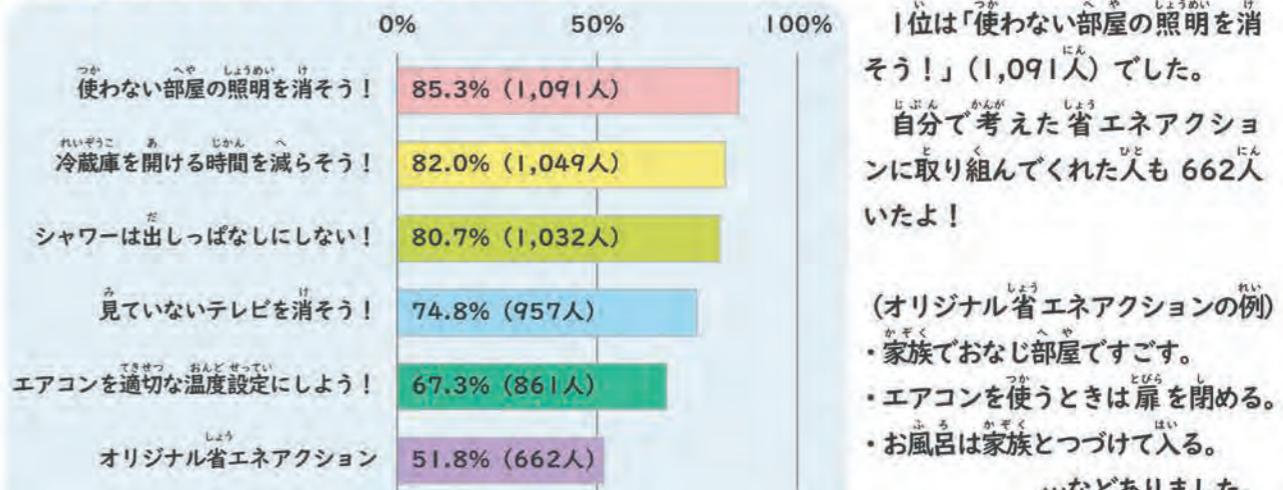
500mL
ペットボトル
185万本分!

■省エネアクション結果詳細

- チャレンジ期間: 7月~9月のうち2週間
- 対象者: 県内の小学校4年生・5年生・6年生のみなさん
※省エネ日記中の「省エネアクションシート」を活用して取組実施
- 参加小学校数: 153校
- 参加児童数: 1,279名



■省エネアクションランキング



ながさきデコ活
やってみよう!
ゼロカーボン
アクション12

ながさきも
デコ活！

参加者全員に認定証・
参加賞(クリアファイル)
をお送りしています。
ご参加ありがとうございました！

